



夕暮れ時・夜間の交通事故防止!

日暮れが早くなり、夜の時間が長い季節になりました。夜の運転は、歩行者や自転車を発見しづらく、大変危険です。

■運転者の皆さんへ

- 夜間は交通量が少なく、ついスピードが出やすくなりがちです。速度は控えめにしましょう。
- 視力も昼間に比べると低下します。昼間以上に安全確認を十分にしましょう。

●先行車や対向車がない時

11月は児童虐待防止推進月間です

児童虐待のニュースが後を絶たず報道され、幼い尊い命が奪われる事件が発生しています。さまざまな要因で起る児童虐待は、どの家庭でも起こりうる問題であり、子どもだけでなく、虐待する保護者への支援も必要と考えられます。

虐待について認識を深め、地域みんなで子どもや子育て中の家庭を温かく見守り、虐待予防や早期発見に努めていきましょう。

◆児童虐待の種類

- 身体的虐待：殴る、蹴る、溺れさせる、戸外に閉め出す等

性的虐待：子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする等

●ネグレクト：家に閉じ込める、食事を与えない、不潔なままにする、自動車内等に放置する等

●心理的虐待：言葉による脅かし、無視、兄弟間差別、子ども前で言われる暴力(DV)等

◆虐待かな?と思ったら:

福祉事務所や児童相談所に相談(通告)してください。皆さんの電話が子どもを救います。一刻を争うような緊急の場合は警察に11番通報し、子どもの安全確保にご協力ください。

(香南地区地域安全協議会地域安全アドバイザー：長田麻紀 ☎55-01110)

も、おじいちゃんやおばあちゃんとの別れもあって、その時も悲しかったけど、それともまた違う、自分が守らないといけない存在に先立たれるというこの辛さを初めて知りました。くもはたった2カ月ぐらいいし生きれなかったけど、その2カ月は懸命に生きてきました。私がのらりくらりと何もせず何気に過ごしてしまつた月を、それが生きられず、必死で生きたひとつの命。それまでの自分の日々の過ごし方を申し訳なく思いました。くもとお別れから半年後、また1匹の子猫

あれからもう16年になります。我が家の生活が一変する出来事が起きてから。16年前の七夕の夜、雨が降り、雷がゴロゴロと音をたてる中、小さな子猫が鳴き叫ぶ声が聞こえました。近いなあ、どこか、とカーテンを開けると、目の前に必死に網戸にしがみついた子猫が。その姿がスライダーマンみたかったから、スライダーマン「くも」と呼ばれるようになりました。くもは目や二目がつぶれ、風邪でク



シユンクシユンとくしゃみが止まらなかったですが、ごはんをよく食べ少しずつ元気になっていきました。とても人懐っこい性格で、家族みんなに甘え、父が庭で作業する時には、側を離れず付き回り、その可愛さにみんなイチコロになったわけですが、生まれた時から側には犬がいて、犬の大好きな私。猫は初めてでどんな生き物かよく分からない。あ、子どもの時に親戚の家の猫に「シャア」と怒られたなあ。どちらかと「猫は苦手でした。それでも付き合ってみると、そのなんとも

くもとの出会い

感情豊かな生き物に、人間と猫、というより、人間同士のような感情さえ芽生え、ほうほう、猫は20年近く生きるのかあ。だとすれば、くもが20歳になった頃、私は〇〇歳(内緒で...)。そんな

この出会いがありました。くもとのことで後悔し、今度猫が来たら家の中で飼おう、という考えが家族の中にはありました。くもにしてあげられなかったことをいろいろして、お姫様のように大切に育てられたその子猫も今年の12月で15歳を迎えます。後から来た同居猫に「シャア」、なかなかの偉メンですが、まだまだ元気で長生きしてくれることを心から願っています。そして私は、くものような不幸な猫が1匹でも少なくなるように、これからも活動していきたいです。ハンちゃんのすけ

※10月号広報13ページ「ゆうなぎ」の文中、最下段中頃の「誤/何の伝承もないまま」は「正/何の伝承もないまま」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

地域支援寄附金の寄贈式を行いました

9月27日(月)、新型コロナ禍で影響を受けた地域への支援として、明治安田生命保険相互会社から香南市へ寄附金を頂き、寄贈式を行いました。この寄附金は市の子育て支援費として活用されます。

四国デスティネーションキャンペーン

10月1日から3カ月間、JRグループ6社および旅行会社の協力のもと、四国への観光客誘客等を目的とした国内最大級の観光キャンペーン「四国デスティネーションキャンペーン(DC)」が開催されます。期間中には、四国の観光スポットや新たな観光素材を求めて、全国から多くの方がお越しになりますので、「香南市にまた行きたい」と思っただけよう、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



◆開催期間：2021年10月1日～12月31日
◆お問い合わせ：(一社)四国ツーリズム創造機構 ☎087-813-0432

外国人の方へアンケート調査協力をお願い

生涯学習課 ☎50-3022

生涯学習課では、すべての人が住みやすい町づくりを目指すために、市在住の18歳以上の外国人の方を対象としたアンケート調査を行います。

調査期間：令和3年度中
調査方法：郵送もしくは事業所訪問
調査内容：①市に期待すること
②市に実施してほしいこと
③日々の生活で困ったこと など

先月号の訂正

先月号7ページ、「生理用品の無料配布」の記事内において、配布施設の配布時間に誤りがありました。正しくは下記の表となります。

配布施設名	配布時間等
福祉事務所	8:30～17:15
香我美支所	土・日・祝日・年末年始(12/29～1/3)は閉庁
夜須支所	
赤岡市民館	8:30～17:15
吉川市民館	日・祝日・年末年始(12/29～1/3)は閉館

市内一斉清掃

※小雨決行 ■環境対策課 ☎57-8508

一斉清掃

作業時間：午前9時まで(新型コロナウイルス感染症の影響により、中止する場合があります)
※延期日は12月12日(日)同時刻。延期日も実施できない場合は中止。その場合は防災無線で周知します。

清掃場所：地域の道路や公園など、公共の場所

分別方法：ごみを分別し、それぞれの指定の袋に入れて、各地区の回収場所に出してください。

▶可燃ごみ→白の袋 ▶土や泥→土のう袋
▶草木枝、カン、ビン、その他の不燃ごみ→ピンクの袋

土砂・大量の草木の回収が必要な地区は、地区代表者から環境対策課または各支所に、届出書を提出してください。(締切日：11月19日(金))

※家を出る前に検温し、37.5℃以上ある場合やだるさ・咳等の体調不良がある場合は、参加せずに自宅で療養してください
※参加される方は必ずマスク・手袋を着用してください

個別回収

同日9時から粗大ごみの個別回収も行います

対象世帯：以下の①～③すべてに当てはまる世帯

- ①65歳以上または障害者だけで生活している
- ②車などの輸送手段がない(車を所有している方は対象外)
- ③県内に親類がいない

手数料：1世帯につき1,570円

申請方法：希望する世帯の方は、申込書を環境対策課または支所に提出してください。申込書は環境対策課・各支所にあります。(締切日：11月19日(金))
※提出される方は、必ず印鑑をお持ちください

市のうごき (R3.9.30現在) ()は昨年同月対比

- 人口/33,166人 (男/16,076人 女/17,090人)
- 世帯/15,256戸
- 出生/18人 ■死亡/34人
- 転入/71人 ■転出/58人
- 対前月人口比/3人減

9月の火災・救急出動件数

- 火災 3件(1件増)
- 救急 115件(10件減)